

平成  
25年度

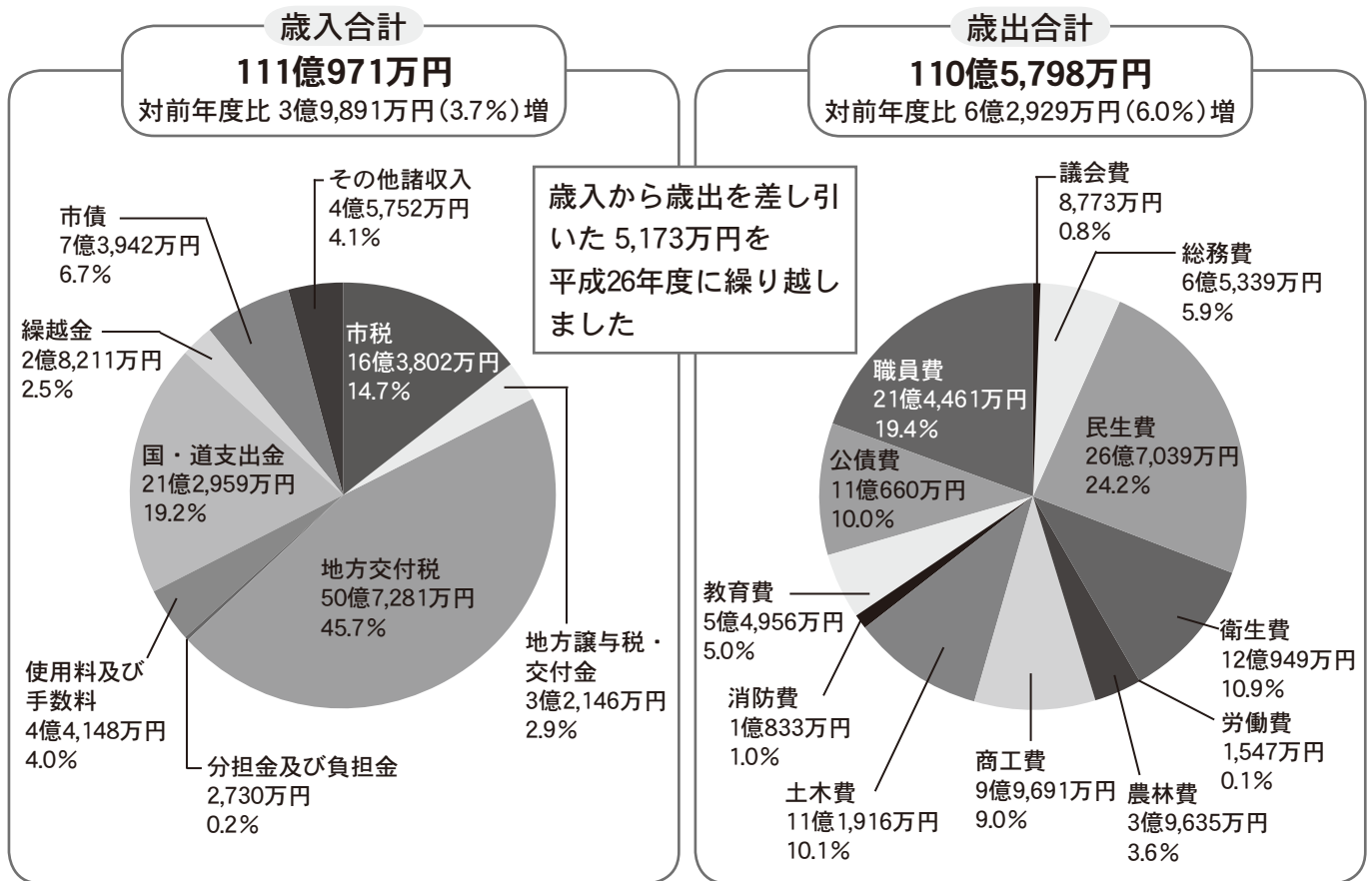
# 決算の状況をお知らせします

市は、皆さんから納めていただいた市民税、固定資産税などの税金や国・北海道から受ける交付金などを基に予算を組み立て、皆さんが安心して暮らすことのできる住みよいまちづくりに取り組んでいます。今月は、市の予算がどのように使われたのか、平成25年度の決算状況をお知らせします。

## 一般会計

福祉や教育など、市の基本的な事業の会計です。

平成25年度の単年度収支は平成25年度繰越明許費135万円と前年度の実質収支額2億7,499万円を差し引き2億2,460万円の赤字となりましたが、実質収支は歳入と歳出の差引額5,173万円の黒字となりました。



## ◆市民1人あたりの歳入と歳出◆

※平成26年3月31日現在の人口(住民基本台帳ベース・15,668人)で割って算出

| 歳 入       |  | 歳 出 |                        |
|-----------|--|-----|------------------------|
| 市税        | 皆さんが納めた税金                              | 議会費 | 議会運営にかかる費用             |
| 地方譲与税・交付金 | 消費税の一部として交付されたお金や自動車取得税などから分配されたお金など   | 総務費 | 地域振興や庁舎管理、情報化推進などの費用   |
| 地方交付税     | 一定のサービス水準を確保するため、人口や税収などに応じて国から配分されるお金 | 民生費 | 高齢者、障がい者、児童などの福祉の費用    |
| 分担金及び負担金  | 保育料などの特定の利益を受けるかたが負担されたお金              | 衛生費 | ごみ処理、保険衛生などの費用         |
| 使用料及び手数料  | 施設の使用料や住民票の手数料など                       | 労働費 | 雇用や労働環境向上などに対する費用      |
| 国・道支出金    | 市の事業に対し、国や道から交付されたお金                   | 農林費 | 農業振興や林業振興などの費用         |
| 繰越金       | 前年度から繰り越されたお金                          | 商工費 | 商工業振興や観光などの費用          |
| 市債        | 国や金融機関から借り入れたお金                        | 土木費 | 道路、河川、公園などの費用          |
| その他諸収入    | 寄付金や財産収入など                             | 消防費 | 消防、救急活動の費用             |
|           |  | 教育費 | 小中学校、生涯学習振興などの費用       |
|           |  | 公債費 | 国や金融機関などから借り入れたお金の返済費用 |
|           |  | 職員費 | 市職員の給与や退職金             |
|           |  |     |                        |

## 特別会計

一般会計とは別に、独立して経理を行う会計です。6つある特別会計に赤字の会計はありませんでした。

| 会計名      | 予算額        | 歳入         | 歳出         | 歳入歳出差引額   |
|----------|------------|------------|------------|-----------|
| 奨学資金     | 1,800万円    | 1,816万円    | 1,796万円    | 20万円      |
| 国民健康保険   | 26億8,743万円 | 27億9,130万円 | 26億1,824万円 | 1億7,306万円 |
| 下水道事業    | 7億 313万円   | 7億 47万円    | 7億 47万円    | 0万円       |
| 介護保険事業   | 19億5,563万円 | 19億2,271万円 | 18億8,780万円 | 3,491万円   |
| 介護サービス事業 | 5億8,397万円  | 5億7,062万円  | 5億6,500万円  | 562万円     |
| 後期高齢者医療  | 2億7,742万円  | 2億7,261万円  | 2億7,257万円  | 4万円       |
| 合計       | 62億2,558万円 | 62億7,587万円 | 60億6,204万円 | 2億1,383万円 |

## 企業会計

民間企業のように、利用料金などの収益で運営する会計です

| 会計名  | 収支区分  | 収入         | 支出         | 収支差引額       |
|------|-------|------------|------------|-------------|
| 病院事業 | 収益的収支 | 21億7,562万円 | 21億6,850万円 | 712万円       |
|      | 資本的収支 | 1億8,637万円  | 2億6,814万円  | ▲ 8,177万円   |
| 水道事業 | 収益的収支 | 4億 780万円   | 3億6,542万円  | 4,238万円     |
|      | 資本的収支 | 2億3,523万円  | 3億4,776万円  | ▲ 1億1,253万円 |

## 市の財産

市が市民の皆さんに対して、さまざまなサービスを提供するために持っている土地や建物、そのほかの財産は次のとおりです。

平成26年 3月31日現在  
○基金

| 区分            | 金額        |
|---------------|-----------|
| 一般会計          |           |
| 減債基金          | 4億3,113万円 |
| 地域振興基金        | 4億7,590万円 |
| 福祉基金          | 3億1,333万円 |
| 桜ヶ丘霊園基金       | 113万円     |
| 産業振興基金        | 1億4,922万円 |
| 学校教育施設整備基金    | 1,289万円   |
| 生涯学習・スポーツ振興基金 | 5,529万円   |
| 学校基金          | 518万円     |
| 特別会計          |           |
| 奨学基金          | 1億 162万円  |
| 介護保険基金        | 1億8,987万円 |
| 保健福祉施設基金      | 5,444万円   |
| 国民健康保険基金      | 1億1,394万円 |

## ○土地・建物

| 区分 | 面積        |              |
|----|-----------|--------------|
| 土地 | 公の施設      | 450万4,396㎡   |
|    | 山林        | 528万5,023㎡   |
|    | その他       | 105万3,165㎡   |
| 地  | 計         | 1,084万2,584㎡ |
| 建物 | 25万4,742㎡ |              |

## ○有価証券・出資による権利

| 区分       | 金額        |
|----------|-----------|
| 有価証券(株券) | 5,154万円   |
| 出資金・出えん金 | 1億2,851万円 |

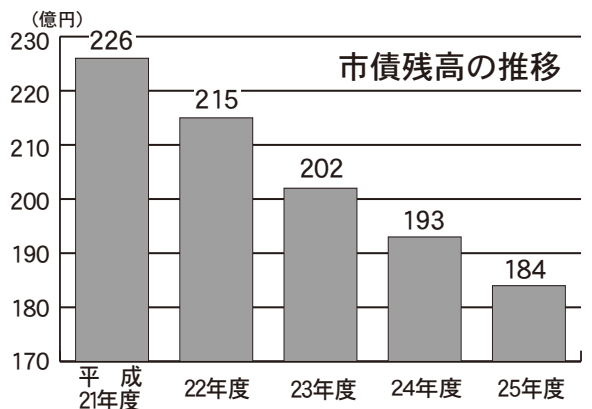
## ○北海道市町村備荒資金組合納付金

| 区分    | 金額         |
|-------|------------|
| 普通納付金 | 1億1,266万円  |
| 超過納付金 | 21億1,299万円 |
| 合計    | 22億2,565万円 |

## 市債

市債とは、市の借金のことです。一般、特別、企業各会計の市債残高の合計は、グラフのとおり着実に減少しています。

| 区分           | 平成25年度末現在  | 平成25年度元利償還金 |
|--------------|------------|-------------|
| 一般会計         | 90億 160万円  | 11億 424万円   |
| 下水道事業特別会計    | 47億6,222万円 | 5億7,828万円   |
| 介護サービス事業特別会計 | 6億7,920万円  | 5,796万円     |
| 病院事業会計       | 10億6,564万円 | 2億2,887万円   |
| 水道事業会計       | 28億9,398万円 | 1億9,392万円   |
| 合計           | 184億 264万円 | 21億6,327万円  |



## 都市計画税の使途状況をお知らせします

### ■都市計画税の使途内訳

| 区分        | 金額(千円)  | 構成比(%) |
|-----------|---------|--------|
| 公園管理事業    | 49,538  | 6.5    |
| 公園整備事業    | 16,476  | 2.2    |
| 下水道事業     | 17,424  | 2.3    |
| 地方債償還額(※) | 677,587 | 89.0   |
| 合計        | 761,025 | 100.0  |

※街路、公園、下水道事業のために借り入れた地方債償還額

### ■都市計画事業等の財源内訳

| 区分     | 金額(千円)  | 構成比(%) |
|--------|---------|--------|
| 都市計画税  | 66,226  | 8.7    |
| 国・道支出金 | 5,968   | 0.8    |
| 地方債    | 8,200   | 1.1    |
| 一般財源等  | 678,207 | 89.1   |
| その他    | 2,424   | 0.3    |
| 合計     | 761,025 | 100.0  |

都市計画税は、街路、公園、下水道整備などの都市計画事業等の費用に充てるため課税される目的税で、都市計画区域のうち、用途地域内に土地や家屋を所有している方に、その資産の価格に応じて納めていただく税金です。

平成25年度の都市計画税(6,622万6千円)は、左記のとおり都市計画事業等(7億6,102万5千円)の財源として活用しました。

## 平成25年度 主な事業の決算額

| 事業名             | 決算額       | 事業の成果の内容   |
|-----------------|-----------|--|
| 戸籍システム導入事業      | 1億1,249万円 | 戸籍事務の電算化に伴い、戸籍簿を電算化し、滅失のおそれの解消及び行政サービスの向上を図りました。   |
| 地域経済循環創造事業      | 3,300万円   | 芦別市健民センター施設群に導入した木質チップボイラーの燃料となる木質チップを製造する芦別木質バイオマス開発協同組合に、施設整備等に要する費用（初期投資）に対しての助成を行いました。 |
| 防犯灯省エネ対策整備事業    | 1,302万円   | 平成24年度から4年計画で市内にある水銀灯をLED電灯に交換し、電気料金の低減を図っています。  |
| 福祉センター整備事業      | 347万円     | 総合福祉センター1階の身障者トイレを全面改修し、オストメイト対応器具を新設しました。   |
| ごみ処理事業          | 2,190万円   | 芦別市が加入する中空知衛生施設組合において、3市2町による広域共同処理を行うことにより、適正・円滑な処理が図られました。                               |
| し尿処理事業          | 2,250万円   | 広域共同し尿処理施設を整備することにより、清潔な生活環境を確保し、環境衛生の向上を図りました。  |
| 農業振興対策事業        | 2,692万円   | 認定農業者等が農業用機械施設等を導入する際の融資残に対して助成を行い、多様な経営体の育成・確保を図りました。                                     |
| 路網整備事業          | 5,246万円   | 林内の路網を整備し、地域材の生産体制を確立し、木材を安定供給するとともに、内需振興産業である林業・木材産業の再生を図りました。                            |
| 森林環境保全整備事業      | 3,754万円   | 市内民有林における森林資源の確保、地元木材の価値の向上、民有林林業の振興及び京都議定書目標達成計画に伴うCO2吸収源対策を図りました。                        |
| 健民センター整備事業      | 6,709万円   | 国民宿舎・スターライトホテルの浄化槽修繕工事及び、木質チップボイラー設置工事等を行いました。   |
| 道路維持改良事業        | 8,448万円   | 上芦別あかね3号線ほか5路線の改良工事などを実施し、段差の解消及び高齢者や障がい者に配慮した歩道の整備を図りました。                                 |
| 除排雪事業           | 1,548万円   | 既存の除雪グレーダの老朽化により、除排雪作業に支障のないよう更新しました。  |
| 河岸整備事業          | 1,516万円   | 快適、安全な河川環境の創出により、流域の安全確保を目的とした、黄金二股川護岸及び遠藤の沢川河川整備工事を実施しました。                                |
| 公営住宅建設事業        | 1億3,986万円 | 高齢入居者の生活に配慮したさつき団地1棟4戸の建設や老朽化した住宅2棟12戸の除却工事などを実施しました。                                      |
| 消防総合庁舎建設事業      | 3,152万円   | 消防広域化に伴い、老朽化・狭隘化した消防総合庁舎を新たに建設するため、用地購入、基本設計、用地確定測量、土木実施設計を実施しました。                         |
| 芸術文化交流館改修事業     | 1,558万円   | 芦別市芸術文化交流館を適正に管理運営するため、老朽化等による危険個所の修繕工事を実施しました。  |
| 市民会館・青年センター整備事業 | 1,083万円   | 市民会館・青年センターを適正に管理運営するため、耐震診断業務、老朽化の著しい市民会館のクーリングタワー取り替え及び中ホール空調設備改修を実施しました。                |

### 平成25年度寄付金の状況を公表します

#### ■受領した寄付金の状況

| 区分    | 件数  | 金額          |
|-------|-----|-------------|
| 個人    | 53件 | 42,076,900円 |
| 企業・団体 | 7件  | 243,950円    |
| 合計    | 60件 | 42,320,850円 |

市には毎年、個人、企業・団体から多大なるご厚意のもと、多くの寄付金が寄せられています。善意で寄せられましたこの貴重な寄付金は、市のまちづくりの大きな支えとして、有効に活用させていただいており、皆様のご芳志に改めて感謝申し上げます。

今後とも、皆様と「ふるさと芦別」の縁を大切に育んでまいりたいと考えておりますので、芦別の発展に温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

#### ■寄付金を活用した事業の運用状況

| 事業の種類             | 運用額         | 活用事業                                     |
|-------------------|-------------|--|
| まちづくり人材育成国際交流促進事業 | 1,109,000円  | カナダ・シャーロットタウン市中学生派遣事業として                 |
| 花と木・緑化推進事業        | 2,278,500円  | 芦別120周年・市制施行60周年記念植樹経費として                |
| 福祉事業              | 5,382,015円  | 総合福祉センター管理運営費、高齢者福祉費の一部として               |
| 農業担い手等育成事業        | 182,856円    | 経営基盤確立借入金償還利子補給金として                      |
| 企業振興事業            | 1,618,924円  | 新製品または新技術開発事業及び空き地または空き店舗活用事業等に対する補助金として |
| 観光振興事業            | 3,097,500円  | ラジオ番組のスポンサー料として                          |
| 青少年健全育成事業         | 913,000円    | 全市ジュニアスラローム大会ほか19事業に対する補助金として            |
| スポーツ振興事業          | 80,000円     | 第12回全国ジュニアソフトテニス大会ほか3大会に対する補助金として        |
| 文化財保護事業           | 1,801,012円  | 黄金水松説明板修繕ほか2事業に対する経費として                  |
| 合計                | 15,061,926円 |  |

※上記運用に活用した以外の寄付金につきましては、基金として積み立て、後年度の事業に有効活用させていただくこととしました。

# 健全化判断比率と資金不足比率を公表します

平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」(財政健全化法)により、毎年度、健全化判断比率と資金不足比率を算定し、公表することが義務づけられています。

平成25年度決算に基づいて算定された芦別市の健全化判断比率は、財政再建に取り組まなければならない基準(早期健全化基準)を下回っています。

## ●平成25年度決算に基づく健全化判断比率

| 区 分     | 実質赤字比率           | 連結実質赤字比率         | 実質公債費比率        | 将来負担比率           |
|---------|------------------|------------------|----------------|------------------|
| 公表数値    | —                | —                | 11.2<br>(12.6) | 119.8<br>(148.8) |
| 早期健全化基準 | 14.22<br>(14.21) | 19.22<br>(19.21) | 25.0<br>(25.0) | 350.0<br>(350.0) |
| 財政再生基準  | 20.00<br>(20.00) | 30.00<br>(30.00) | 35.0<br>(35.0) |                  |

※1 実質赤字比率または連結実質赤字比率がない場合は「—」と記載しています。

※2 ( )内は平成24年度決算に基づく数値です。

### 1 実質赤字比率 標準的な収入に対する赤字額 赤字なし

一般会計等の赤字が標準的な収入に占める割合を示す指標です。  
家計簿に例えると、世帯主の収入に対して赤字額が占める割合になります。

### 2 連結実質赤字比率 標準的な収入に対する各会計を連結した赤字額 赤字なし

全ての会計等の赤字が標準的な収入に占める割合を示す指標です。  
家計簿に例えると、世帯主収入の合計に対して家族全員の赤字額が占める割合になります。

### 3 実質公債費比率 標準的な収入に対する借金返済の負担割合 健全

標準的な収入における地方債(国や銀行などからの借入金)の返済額などが占める割合を示した指標です。  
家計簿に例えると、住宅ローンなどの返済額が収入に占める割合になります。

### 4 将来負担比率 標準的な収入に対する将来の実質的な債務などの負担割合 健全

標準的な収入における今後負担することになっている負債額などが占める割合を示した指標です。  
家計簿に例えると、住宅ローンの残高が現在の収入に占める割合になります。

## ●平成25年度決算に基づく資金不足比率

| 企業会計・特別会計の名称 | 資金不足比率 | 経営健全化基準 |
|--------------|--------|---------|
| 水道事業会計       | —      | 20.0%   |
| 市立芦別病院事業会計   | —      | 20.0%   |
| 下水道事業特別会計    | —      | 20.0%   |

※資金不足比率がない場合は「—」と記載しています。

### 資金不足比率 公営企業会計の事業規模に対する赤字額 資金不足なし

毎年の事業収入に対して現金がどのくらい不足するのかを示した指標です。  
家計簿に例えると、世帯主以外の家族一人一人の収入に対する赤字額の割合です。